

感染性胃腸炎の集団発生について
(いこま乳児保育園)

平成26年10月17日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通)
0742-22-1101(代表)
中西(3132) 三田(3225)

10月15日(水)いこま乳児保育園から、下痢・嘔吐等の症状を訴える者が発生しているとの通報が郡山保健所にありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 10/7 園児1名が下痢症状を呈する。
- 10/15 いこま乳児保育園から郡山保健所に上記の連絡があり、郡山保健所がいこま乳児園を調査し、感染拡大防止対策を指導した。
- 10/17 県保健研究センターにおいて園児4名の検便を実施し、4名がノロウイルス陽性。

2 施設

- 施設名 いこま乳児保育園
- 所在地 生駒市元町2-14-8 TEL: 0743-74-1174
- 園長 家治 圭子(いえじ けいこ)
- 園児数 87名(男:40名 女:47名)、0歳~3歳
- 職員数 34名(男:0名 女:34名)、20歳~58歳

3 症状

- 嘔吐・下痢・発熱

4 発症者数(10月17日9:00現在) 30名

- 園児 28名(男15名、女13名)、0歳~3歳
- 職員 2名(女2名)、20歳代

5 検査状況

- 県保健研究センターにおいて、10月17日に4名(男2名、女2名)の検便を実施し、4名からノロウイルスを検出。
- 医療機関において、10月17日に園児1名(男)の検便を実施し、ノロウイルスを検出。

6 その他

- 10月17日9:00現在、全員軽症で快方に向かっている。
- 保健所は保育園に対して、園内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。また、園児の健康状態の把握と、保護者に対する注意喚起及び保健指導(手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等)の徹底を指導。

*今シーズン(平成26年9月1日から)における感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数: 1施設 (昨年同時期 0施設)

患者数: 30名 (0名)

※昨シーズン(平成25年9月1日から)初の集団発生のは11月26日に報道発表しました。

これから感染性胃腸炎が流行する時期です。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)を使用しましょう。